



ささき さとし

佐々木 啓

助教

所属

観光学部

出身地

岩手県八幡平市

出身校

- 岩手大学
- 岩手大学大学院（修士）
- 東京大学大学院（博士）

趣味

登山

研究テーマ（専門分野）

森林風致・観光、環境教育、公園計画

研究概要

広く自然体験を目的とした観光について、主にアンケート調査等の定量的アプローチを用いた実証的研究を行っています。

また、研究のフィールドとしては、自然の優れた風景地である国立公園や世界遺産を主な対象として研究を展開してきました。特に、環境教育や観光拠点施設としての役割を担うビジターセンターについては、その現状と課題から、展示内容、立地特性、利用者ニーズ、利用効果、利用促進策、官民連携の影響や経営についてまで多角的な研究を行っています。今後は本センターの研究部門教員として、グリーンツーリズムや景観保全、協働による農林地活用、6次産業化、防災・減災・復興等にも力を入れていく所存です。

主な研究業績（論文や著書）

論文

「白神山地ビジターセンターの展示に対する来館者の注視行動と意識」

「浄土ヶ浜利用者のビジターセンター訪問に影響する要因と求める機能」

「唐桑半島ビジターセンターの設立の経緯と設立時の収支計画について」

「コロナ禍における尾瀬国立公園の利用特性と滞在型利用，若年層利用にむけた課題」

主な社会貢献活動（各種委員会委員）

- （一社）環境情報科学センター 論文審査委員会 委員

メッセージ

どのような地域課題であっても、その背景には複雑な要因が絡み合っており、いわゆる「特効薬」なんてものは存在しないのだと痛感してきました。しかし、課題を適切に分割し、一歩ずつ課題に向き合っていくことで解決につながっていくものと信じています。また、「食と農」については、実家が兼業農家であったこと、学生時代に農村計画や森林政策等についても学んできたことから強い縁を感じています。地域課題の解決に向けて、一緒に考え、活動し、向き合っていければと思います。専門分野はもちろん、それ以外も可能な限り対応できればと思いますので、お気軽にお問い合わせください。